

「MaaSによるモビリティ革命」の理解を深めるための4つの論点

論点1: 自己紹介(10分)

みなさん簡単に自己紹介をしてください。

- ・お名前、職業など
- ・今回のテーマ「MaaS」に興味を持ったきっかけ。

論点2: 現在の交通サービスの問題点(20分)

日本における交通サービス(公共交通機関、車、自転車等)の利用について問題を感じる点を挙げてください。また、その問題はMaaSの導入/普及によって解決が期待できるか話し合ってください。

論点3: 日本におけるMaaS導入の課題(15分)

日本でMaaSの事業を行うにあたり、課題となり得る論点を話し合ってください。

※参考: 課題図書に記載されている情報

- ・フィンランドでは省庁再編・法制度改革等、国を挙げて推進している。(P.66)
- ・近年、日本では外出率が低下している。(P.91)
- ・諸外国に比べ、日本では自転車や一人乗りのパーソナルモビリティが普及していない。(P.99)
- ・世界では公共交通を国や自治体が保有し、運営を交通オペレーターに委任することが一般的である。(P.149) 等

論点4: モビリティ革命の先に生まれるビジネスの提案(25分)

課題図書では、モビリティ革命はあくまで「手段」であり、MaaSによって人々の移動が自由になることで生まれる商機は、移動の「目的」側に位置するすべての産業にあると、述べられています。

MaaSとの連携、活用により新しく生まれ得るサービスについて、チームで話し合い、発表してください。